

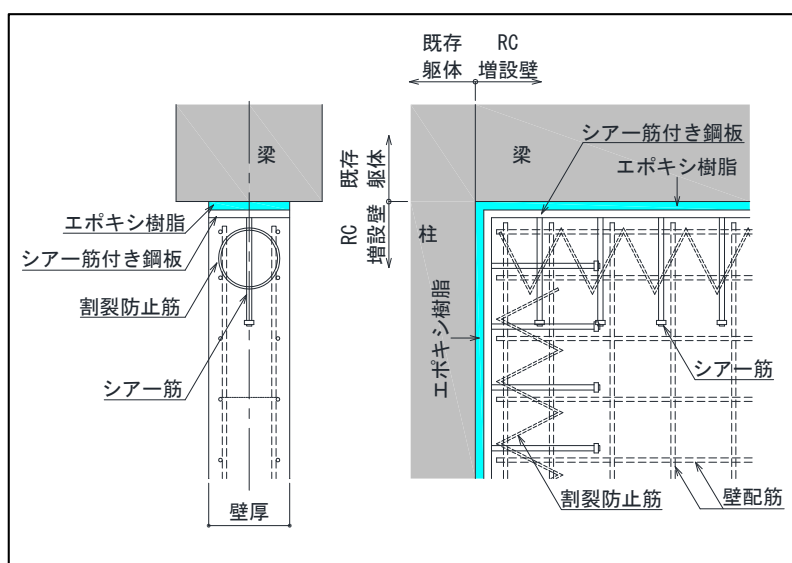
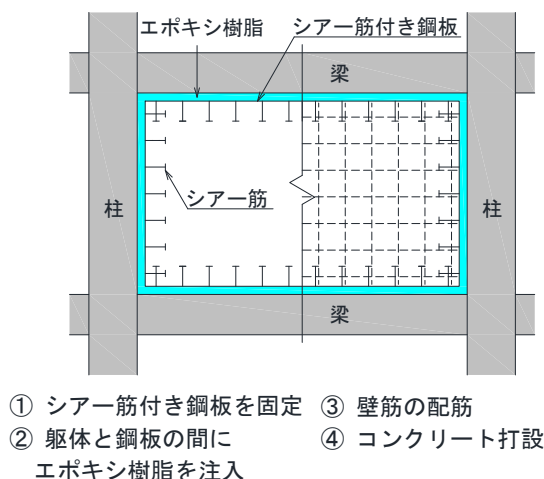
耐震補強工法

ノンアンカーRC 壁接着工法

工法の概要

ノンアンカーRC壁接着工法は、既存の鉄筋コンクリート造または鉄骨鉄筋コンクリート造建物の柱・梁骨組内に新たに増設壁あるいは増打ち壁をエポキシ樹脂で接着接合して一体化する耐震補強工法です。従来工法では既存躯体にあと施工アンカーを打設し増設壁との一体化を図っていましたが、接着工法では既存躯体（柱・梁）とシアースリット付き鋼板をエポキシ樹脂で接着接合し、シアースリット付き鋼板を介して既存骨組と増設壁の一体化を図っています。

主な特長



ノンアンカーRC 壁接着工法の概要図

1. 居ながら施工

- ・あと施工アンカーの使用は最小限であるため、工事中の騒音、振動、粉塵の発生が少なく、居ながら施工に適しています。

2. 広範囲な適用範囲

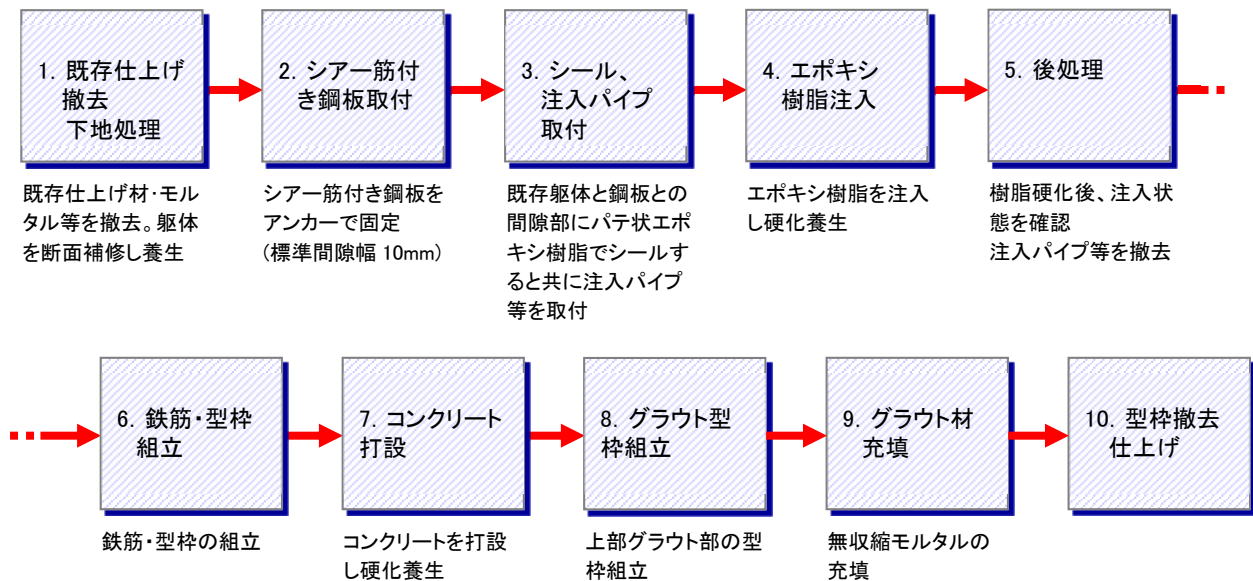
- ・補強対象建物は、鉄筋コンクリート(RC)造または鉄骨鉄筋コンクリート(SRC)造です。
- ・SRC造建物では、あと施工アンカーの打設が柱・梁の内蔵鉄骨と干渉して困難な場合がありますが、接着工法では内蔵鉄骨との干渉は生じないため施工が容易です。

3. 信頼の設計・施工

- ・本工法は、(一財)日本建築防災協会の技術評価(建防災発第 22157 号, 令和 5 年 3 月 24 日)を取得しており、株式会社竹中工務店より実施許諾を受けて施工を行っています。また、設計支援体制も整っています。

◎ 施工方法

ノンアンカーRC 壁接着工法は、以下の施工フローで実施します。



◎ 使用材料

- シール材 : トーホーダイトS930 (パテ状エポキシ樹脂)
- 注入材 : トーホーダイトCP300T (液状エポキシ樹脂 低発熱・低臭気タイプ)
トーホーダイトCP300TH (液状エポキシ樹脂 耐熱タイプ)
- 断面補修材 : イーグルクリートGL-4H または U-リペアライト (ポリマーセメントモルタル)

◎ 施工例



株式会社東邦アーステック
建設事業本部

〒160-0022 東京都新宿区新宿 2 丁目 13-10 武蔵野ビル
TEL 03-5367-2661(代) FAX 03-5367-2666
<http://www.tohoearthtech.co.jp>



大阪 TEL 06-6886-8221(代)
FAX 06-6886-8228